

平成24年度 全国中学校体育大会
第20回 全国中学校駅伝大会競技注意事項

本大会は2012年度公益財団法人日本陸上競技連盟競技規則・同駅伝競走規準並びに本大会規定による。

1 出場選手について

- (1) チームは監督1名、選手8名以内(女子)・9名以内(男子)とし、申込後の選手変更は認めない。
第1区から第6区(女子は第5区)のオーダー(走順)は監督会議の受付時に実行委員会が用意した用紙に区間番号を記入し提出すること。
- (2) 大会当日8時30分から9時00分の間に、学校受付を行うこと。なお、オープンレースの変更とDタグ返却も合わせて行う。
- (3) オーダー(走順)提出後の走者変更は、補員をその区間の交代として補充し、必ず医師の証明書を添えた競技者変更届を大会当日8時30分から9時30分までに学校受付に提出すること。
なお、大会当日オフィシャルドクターの診察を受けてもよい。(8時30分～9時20分)
競技者変更届用紙は監督会議(12月15日13時30分:維新百年記念公園スポーツ文化センターレクチャールーム)において配布する。

2 ナンバーカードについて

- (1) ナンバーカードは監督会議時、維新百年記念公園スポーツ文化センターレクチャールームで1人につき7枚配布する。
その利用方法は次の通りとする。
 - ① 2枚はユニフォームの胸と背につけること。(安全ピンでよい)
なお、計測用Dタグのついたナンバーカードは必ず胸につけること。
 - ② 2枚は選手が一番上に着ている服(ジャージ・オーバーコート)の胸と背につけること。
 - ③ 1枚は荷物を入れる袋(バッグ)につけること。
 - ④ 2枚の腰ナンバー標識はランニングパンツの腰(左右)につけること。
 - ⑤ ナンバーカードにつけた計測用Dタグの返却(回収)は、走り終わった後にフィールド内で行う。

1	北海道	11	埼玉	21	静岡	31	鳥取	41	佐賀
2	青森	12	千葉	22	愛知	32	島根	42	長崎
3	岩手	13	東京	23	三重	33	岡山	43	熊本
4	宮城	14	神奈川	24	岐阜	34	広島	44	大分
5	秋田	15	山梨	25	滋賀	35	山口	45	宮崎
6	山形	16	新潟	26	京都	36	香川	46	鹿児島
7	福島	17	長野	27	大阪	37	徳島	47	沖縄
8	茨城	18	富山	28	兵庫	38	愛媛	48	開催地
9	栃木	19	石川	29	奈良	39	高知		
10	群馬	20	福井	30	和歌山	40	福岡		

3 走者の練習場所と点呼方法及び招集時刻について

- (1) 走者練習場所及び招集所は大会プログラム記載の地図参照。
- (2) 点呼方法及び招集方法は次の通りとする。

- ① 走者は、スタート・通過予定時刻約15分前に点呼を受ける。(本人がユニフォームの胸と背のナンバーカードと胸ナンバーカードのDタグ、ランニングパンツの腰ナンバー標識及びスパイクシューズを見せる) その際、区間ごとの招集場所に集合し待機する。
- ② 点呼の際は、胸と背にナンバーカードのついた上着を着て集合し待機する。
- ③ スタート地点と中継所には係員の誘導で入場する。
- ④ 各区間走者の点呼時刻、場所は次の通りとする。

【 女子 】

区 間	ナンバーカード色	点 呼 場 所	点呼時刻	先頭通過予定時刻
第1区走者	白	招 集 テ ン ト A	10 : 35～10 : 45	11 : 00 (スタート)
第2区走者	黄	招 集 テ ン ト B	10 : 45～10 : 55	11 : 10
第3区走者	青	招 集 テ ン ト A	10 : 50～11 : 00	11 : 17
第4区走者	白	招 集 テ ン ト B	11 : 00～11 : 10	11 : 24
第5区走者	黄	招 集 テ ン ト A	11 : 05～11 : 15	11 : 31
				11 : 41 (フィニッシュ)

【 男子 】

区 間	ナンバーカード色	点 呼 場 所	点呼時刻	先頭通過予定時刻
第1区走者	白	招 集 テ ン ト A	11 : 50～12 : 00	12 : 15 (スタート)
第2区走者	黄	招 集 テ ン ト B	12 : 00～12 : 10	12 : 24
第3区走者	青	招 集 テ ン ト A	12 : 05～12 : 15	12 : 33
第4区走者	白	招 集 テ ン ト B	12 : 15～12 : 25	12 : 42
第5区走者	黄	招 集 テ ン ト A	12 : 25～12 : 35	12 : 51
第6区走者	青	招 集 テ ン ト B	12 : 35～12 : 45	13 : 00
				13 : 09 (フィニッシュ)

4 競技について

- (1) 走者は陸上競技場外では、係員の指示に従い走行すること。陸上競技場内(中継所等)の走行についても審判員の指示に従うこと。
- (2) スパイクの使用も可能とする。この場合、スパイクピンは全天候用とする。なお、陸上競技場は全天候仕様である。
- (3) 引継ぎ用の「たすき」は、大会本部で準備する。
- (4) 競技中「たすき」は肩から斜め脇下へかけて走るものとし、肩にかけていない走者は失格の対象となる。ただし、中継所前後は手に持って走ってもよいが、次走者はできるだけ早く肩にかけて走ることとする。
- (5) 「たすき」の引継ぎは中継線より進行方向20mの引継ぎゾーン内で行い、手から手へ確実に受け渡すこと。なお、「たすき」を引継ぐ走者は競技時間帯になったら、審判員の指示を受け待機ゾーンに入り、走行中の走者が陸上競技場内に戻る前に自チームのおおよその順位を確認し、中継

線より進行方向（前方）に位置しなければならない。

- (6) 中継点において「たすき」を渡し終わった走者は、速やかにフィールド内に入り、その後係員の指示により、衣類返却所へ移動すること。
- (7) 走者が途中で競技を続行できない状態になったり、医務員等より競技の中止を命じられた場合は、当該チームのその区間の競技を無効とする。この場合そのチームは審判長の指示に従い次区間走者から再び競技を続行することができる。また、無効となった区間以外の各区間の記録は認められる。
なお、再スタートの時期は審判長の判断によるものとする。
- (8) 第1走者のスタートの要領は次のとおりである。
スタートの5分前、3分前、1分前、30秒前、20秒前、10秒前を知らせる。
なお、スタート10秒前と同時にスターターは「オン・ユア・マークス」と合図する。競技者は「オン・ユア・マークス」の合図でスタートラインに並び、ピストルの合図でスタートする。
(5分前にスタート地点付近に集合して各自のスタート位置を確認し、1分前には競技服装になってスタートライン手前に整列すること)
- (9) 競技は、原則として繰り上げスタートはしない。ただし、大会運営上審判長の判断によりやむを得ない場合は、繰り上げスタートを行う場合もある。
- (10) コースにおいては、500m毎に距離を表示する。
- (11) 競走には伴走、飲食物の補給その他の助力は一切認めない。

5 スタートについて

- (1) 第1走者のスタート位置は監督会議の受付時に抽選により決定する。
- (2) 走る方向に向かって左側から右へ3列に並び、スタートする。

↑ 進行方向

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32
33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48

6 その他

- (1) 選手は、ナンバーカードを選手章とし常に上着に付ける。監督はIDカードを常に携帯すること。
- (2) 競技中に生じた事故については応急処置のみ大会本部で行うが、その後の責任は一切負わない。
- (3) たすき、ナンバーカード、フィニッシュテープ（優勝チーム）は大会終了後持ち帰ってよい。
- (4) 会場周辺の駐車場を利用する場合は、実行委員会の指示に従い駐車すること。（一般車の駐車台数には限りがある）
- (5) 自校のテント及びシートの設置場所は指定された範囲内で行うこと。
- (6) 山口県セミナーパーク内において、のぼり・横断幕等は固定しないこと。また、のぼり等がレース中の競技者と接触しないように保持すること。
- (7) 規定外の商標を競技場内に持ち込むことはできない。

なお、商標の規定については以下のとおりとするが、詳細については、競技会における広告および展示物に関する規定を参照すること。

- ① 上半身の衣類（ウォーマー等含む）……文字が高さ4cm以内、トータルのロゴの高さは5cm以内、面積40cm²以内の長方形
- ② 下半身の衣類……高さ4cm以内、面積20cm²以内
- ③ ソックス……高さ2.5cm、面積5cm²以内
- ④ 個人のバッグ……面積25cm²以内で、ロゴは2ヶ所までとする。